



2023年 3月15日
第168号

JR 東労組 Yokohama

JR東労組横浜地本

発行人 助川一実

編集情宣担当

ホームページ

<http://www.jreu-yokohama1.jp/>



横地申 15号 第4回 団体交渉報告（3月14日）その③

「懲罰的日勤教育を直ちにやめ、ヒューマンファクターの観点による原因究明に基づき早期の復帰を求める緊急申し入れ」

2. 本事象に対する懲罰的日勤教育を直ちにやめ、事象に対しては、発生させた社員への責任追及ではなく、ヒューマンファクターの観点に基づく原因究明を行い、早期に乗務復帰させること。

【会社回答】懲罰的な指導・教育は実施していない。なお、動力車の運転及びこれに付帯する業務に従事させる判断については、業務上必要な指導・教育を適正に実施したうえで総合的に勘案して決定していくものである。

正しい報告がしづらい雰囲気を会社がつくり出している！

「速やかな正しい報告」と職場実態の認識について

組合側	会社回答
速やかに正しい報告をしていることをどう評価するのか？	指導通りにやっていただいたと認識している。
正しい報告をしたのに教育期間が長くなると、萎縮し「もう言わない」となっていく。実際にそういう声がある。	それは困る。黙っていて、嘘をついて違う教育で済んだかもしれないが、運転士として良いのか。正しい処置ができない。
会社の発行する『EAST』で、「ミスをしたことはマイナスだが、正しい報告をしたらゼロ、もしくはプラスにもっていく」との掲載があった。原因を掘り下げる上での重要なポイント。懲罰にかけられることがないのはわかるが、「ああいう教育となるのか」と心理が働くのも人間。正しい報告に対する会社の評価を明確にすべき。	言われる通り、正しい報告してくれたことは、きちんと報告してくれて良かったとなる。事象はさまざま。教育をいたずらに長くしているわけではない。必要な教育を行っていく。
ペナルティを感じたときに、隠蔽してしまう性質というは会社として捉えているのか。	人間の弱さ。そこで甘えてしまうと大変なことになる。そうならないうちに、きちんと報告しようとなる。
「大変なことになる」というネガティブではなく、プラスに作用する打ち出しが必要。	その時に正しい報告ができれば、何らかのフォローができることは伝えてきた。
（会社の教育が）「本意ではない」「齟齬」「受け止め側の」ということが言われている。現場で現れているのは、隠したくなる、報告しづらくなるという声があることは受け止めるべき。	そこは労使で「違うよ」と払拭していく必要がある。しづらくなると言う声を掴んでいるのであれば「そうではないよ」と会社はやっていく。そういう風土を築いていくと、この間労使で安全を守ってきた。
会社がそういう雰囲気をつくっているという指摘だ。危機として言っている。	正しい報告が必要なのは理解いただいている。わかりやすいように伝えていく。

ヒューマンファクターの観点に基づく分析と対応について

「過去にも遅れが気になって基本動作が抜けたことがある」という本人の申告で、なぜ第1項で示されたような（社会人）教育になるのか。短絡的ではないか。	短絡的と言われたが、掘り下げている。本人が自認している弱点もある。基本動作がやれなかった背景の一つが「遅れを気にする」ことであるが、それ以外にもある。
「遅れが気になる」に対して、指導員が「自分ファースト」と言って退室している。	それは把握していない。
「基本動作ができなかった」ばかりが掘り下げられている。	全体を捉えてやっている。
基本動作が抜けた「弱点」の部分が科学的ではないのではないか。遅れを気にするのはなぜか、もっと深めるべきだ。	遅れがあったとしても基本動作は必ずやるべきことだ。4M4Eについてやっているが、示していない。個人のこと。
基本動作に切り縮めていないか。精神論である。多くの事象でなぜ基本動作が抜けるのか原因究明すべきだ。	どういうアプローチで原因究明すべきか現場の責任でやっている。ヒューマンファクターの観点も持っている。懲罰的な教育や責任追及もやっていない。
私たちは、当該組合員の「先読み行動」から繋がっていると分析した。資質とは異なる、人の特性と考える。ヒューマンファクターについて、会社の考え方はどうか。	本人からも申告されている。クセもあり、先読みを全くしないとはならないだろう。ヒューマンファクターは一般的な考え方だ。自分のこととして捉えるか否かがポイントだ。
過去2件の事象と、12月5日の事象が結びつくのか。また、教育内容とも結びつくのか。	事故予防の能力は持ちつつも、割り込み時に弱い面がある。100%良かったとは思わないが、現場で向き合ってきた。

職場で「何でも言える」安全風土が確立できていますか？